

地方独立行政法人山口県立病院機構評価委員会（第2回）の概要

1 開催日時

平成22年11月 9日（火）10時から11時40分まで

2 開催場所

山口県庁本館棟4階 共用第2会議室

3 出席者

評価委員会委員5名

事務局15名

4 内容

(1) 健康福祉部長挨拶

(2) 議事

① 地方独立行政法人山口県立病院機構の中期目標(案)について

ア 報告事項

事務局から、資料1に基づき報告

質疑応答

なし

イ 地方独立行政法人山口県立病院機構の中期目標(案)について

事務局から、資料2-1、2-2に基づき説明

主な質疑応答・意見

- 患者の視点に立ったサービスの向上が大切である。
- 地方独立行政法人に移行する理由や必要性を、前文に少し詳しく書いてどうか。
- これまで、県立病院の経営形態を検討した県立病院改革プランをはじめ、法人化基本方針や定款などの説明を通して、地方独立行政法人への移行の必要性について説明してきたところである。
- 数値目標を設定するねらいを記載してはどうか。
- 数値目標は、法人が自らの目標として掲げることで、良質な医療につながると考えている。中期計画において具体的な数値目標を示すこととしており、中期目標の段階ではこの表現としたい。
- パフコメの結果により修正した箇所は、修正前の段階でも、職員の意識を含めて考えていたが、それを明確にするために文言を追加したということか。
- そのとおりである。

評価委員会の意見のとりまとめ

地方独立行政法人山口県立病院機構の中期目標(案)については、適切であるとされた。

② その他

ア 中期計画について

事務局から、資料3-1、3-2に基づき説明

主な質疑応答・意見

- 中期計画の前文には、法人の基本的な目標や、取り組むべき姿勢を、しっかりと打ち出して欲しい。
- 地域医療への支援はどういう内容を考えているのか。
- 地域医療支援病院などを検討し、体制の強化などにより、地域連携に取り組みたいと考えている。
- 人事に関する事項について、給与制度はどのようになるのか。
- 法人移行時は、県職員であった場合と同じ給与制度でスタートする。中期目標では、給与制度の導入の検討を求めており、中期計画では基本的な考え方については記載したい。
- 育児支援について、院内保育の24時間体制の検討はどうか。
- 必要となる体制・人員の状況を踏まえて、現状の拡充から検討したい。

イ その他

- ・次回委員会は、平成23年1月14日（金）午後2時から開催する方向で調整する。